

2020.2.7-2.10 シンガポール 4 日間の旅

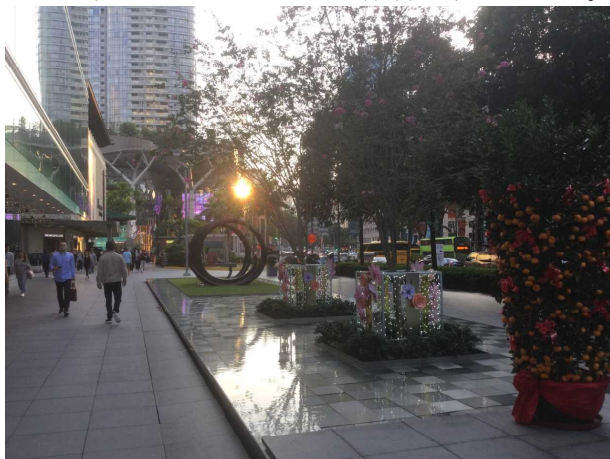
< 2/7 (金) ; 1 日目 : シンガポールへ >

・ 10 時半過ぎのシンガポール航空でチャンギ国際空港へ。約 7 時間の旅。機内で映画「チャーリーズ・エンジェル」を 2 回視聴。機内食も美味しくて快適な空の旅。

・ オーチャード・ロードの小高い丘に立つ「ヨークホテル」には 17 時着。ホテルフロントで検温され、ビックリ！ コロナウィルスに対して万全のチェック体制を敷いている。

・ 一休みしてから、オーチャード・ロード散策。19 世紀まで果樹園だった地域が今やシンガポールで最も華やいだエリアに変貌とのこと。まるで日本の銀座のような賑わいだった。

・ 夕食はレストランで「チキンライス」(約 13 ドル。1 シンガポールドル=約 80 円)。これは本当に美味しかった。さすがに名物。

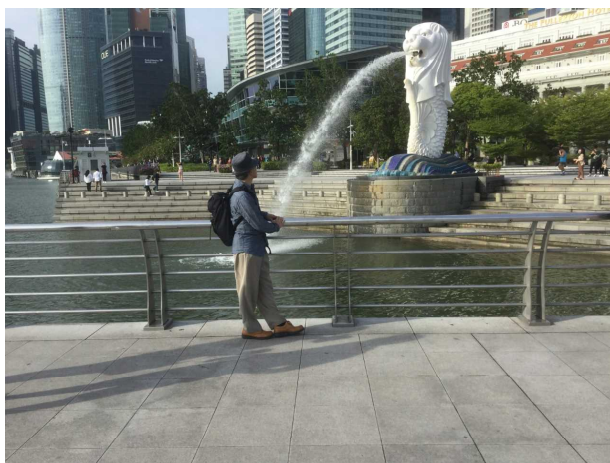


< 2/8 (土) ; 2 日目 : 市内観光その 1 >

私と妻、ガイドの「タンさん」と 3 人で、日中の市内観光。

1 ; マーライオン公園～まずはシンガポールの象徴、マーライオンの見学へ。

「シンガポールに来たあ」と感激。中国人観光客の入国が 2 月 1 日より制限されているため、例年に比べ、観光客は激減とのこと。マーライオン公園も驚くほど人が少なかった。



2. ガーデズ・バイ・ザ・ベイ～未来型ガーデン。スカイウェイ (吊り橋) からの眺めは壮観。これはお薦め。

3. アラブストリート～サルタンモスク周辺を散策。エキゾチックな雰囲気。人気の「テ・タリ・ショップ」でミルクティー。なかなか美味しかった。

4. ホーカーズセンター～昼食は「ローカルフードの宝庫」ホーカーズ（屋内屋台）へ。肉団子スープは美味しかった。値段は6ドル。平日の昼時は大混雑とか。

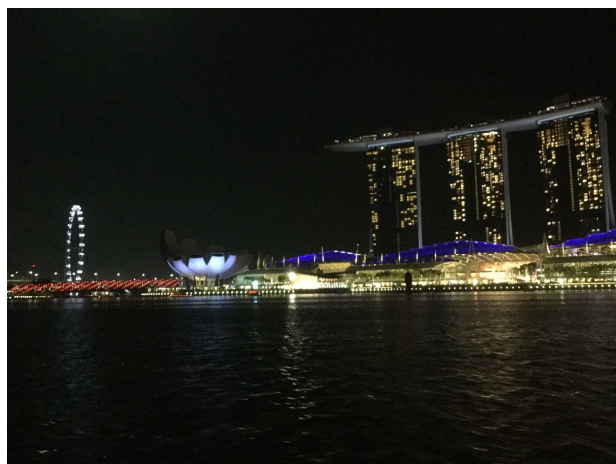
5. チャイナタウン～昼食後はチャイナタウンのスイーツショップ「味香園」のノーアイス。フルーツを凍らせて薄く削った濃厚なかき氷に舌鼓。これも絶品！

* 14時、ホテルに戻り。休息後、15時からホテル内のレストランにて、珈琲タイム。孫、友人に絵葉書書きの時間も良い時間となった。

6. チリクラブの夕食～夕食は豪快なカニ料理のチリクラブ。カニ好きの人にはきっと最高の料理（私は、それほどカニが好きではないので…）。

7. 2階建てバス夜景ドライブ～日中30度を超える暑さも、夜風が涼しくて気持ちいい。市内各地のライトアップされた名所は昼間とは違う装い。ガーデンズ・バイ・ザ・ベイでの「光と音楽のショー（無料15分）」は、「無料なだけに仕方なし」というところ。

8. リバークルーズ～クラーク・キーのシンガポール川リバークルーズは素晴らしかった！40分かけてマリーナベイをクルーズ。船内から見上げると綺麗なライトで彩られたマリーナ・ベイ・サンズがそこに……。今回の旅のハイライト。



< 2/9（日）；3日目：市内観光その2 >

日本からの他のツアー客と一緒に大型バスでの市内観光。

1. マーライオン公園～2度目のマーライオン。何度眺めても「いいなあ」と思うシンボル。マーメイドの「マー」とライオンをくっつけた造語とか。知らなかったなあ。

2. クラウド・フォレスト～数年前に旅したコスタリカを思い出す「雲霧林」。ガーデンズ・バイ・ザ・ベイの中の有料施設。20 ドルの価値あり。滝、森、霧・身体が元気になる感じがした。



3. ボτανック・ガーデン～世界遺産の庭。綺麗なランの花が咲きほこっていた。「緑のタイムトンネル」。これもとても魅力的な場所の一つ。

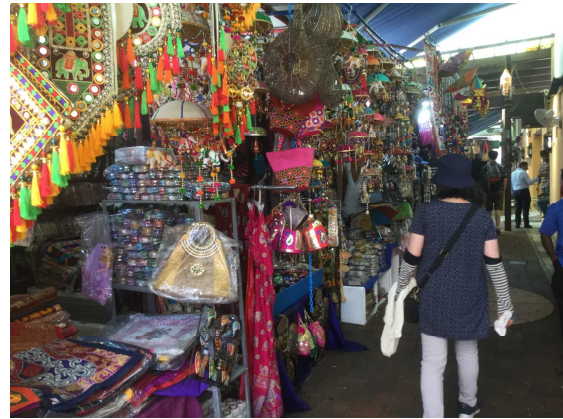
4. ローカル中華料理のランチ～ツアー参加者で円卓を囲み、チャーハン、青菜炒め等の料理に舌鼓。

* 15 時半、ホテルに戻り。小休憩。夜のツアーに向け、少しだけでも休めてよかった。

5. ナイトサファリ～バスに迎えてもらい、夜の動物園；ナイトサファリへ。まずは、バイキング形式の夕食で腹ごしらえ。その後、アニマルショー。小動物や鳥が芸をよく仕込まれていて楽しかった。雨が降ってきたため、早めにショーが終了。次はメインのトラムに乗車しての園内周遊。暗闇の中で目をこらして見るサイ、ゾウ、ライオンなどの動物たち。不思議な体験だった。個人的には、動物を見るならば昼間がいいかな・・と。

< 2/10 (月) ; 4 日目 : 地下鉄を乗り継ぎ自由に観光 >

最終日は特にパックツアーを入れず、フリータイム。妻と地下鉄 (MRT) を利用して様々に。街に慣れたら、こうして自分たちで自由に動くのが一番！ 地下鉄も一回 2 ドル弱。ガイドブックに地下鉄の利用の仕方は書いてあるので簡単に活用できる。タクシーも比較的安いが、地下鉄での市内移動は本当にお薦め！



1. オーチャード・ロードからリトルインディアへ～ MRT 初体験。慣れればスイスイ。地上に出ると、そこはもう「カレーの匂い」。「ああ、インドの雰囲気があるなあ」と。花や果物、敷物・等々、店内狭しと並べられた品物の数々。凄いなあ。

2. リトルインディアからベイ・フロントへ～マリーナ・ベイ・サンズの「スカイパーク」へ。展望台は 26 ドル。船の甲板のように仕立てた展望台からのマリーナの眺望は抜群。次は「サンズに宿泊」を夢見て。

3. ベイ・フロントからオーチャード・ロードへ～ホテルのチェックアウト時間が 15 時のため、いったんホテルに戻り。レストランにて、珈琲タイムで時間調整。

4. オーチャード・ロードからクラーク・キーへ～とにかく一番好きなのはクラーク・キーの夜景。夕方からのハッピータイムで、妻とビールの乾杯。リバーサイドの散策も素晴らしい。夕食は海鮮チャーハン、トムヤンクンで大満足。クラーク・キーにいてだけでシンガポールが好きになる。空港に向けたバスの出発は 21 時。逆路線で 30 分前にホテルに戻り、4 日間のシンガポール日程が無事に完結。



<旅を終えて>

多様な民族、文化、言語等が交錯しながらも、一つの国として繁栄を遂げているシンガポールを体感し、多くのものを我が身に「飲み込み」ながらもそれを自分の力にして、人々が皆、前を向いて生きているような印象を受けた。多様性、インクルーシブ…今、教育の場で大切に考えられている理念が、理念倒れとならないために、シンガポールが実現してきた様々な施策が参考になるのではないかと感じた。

多様な人、価値観、文化を、毛嫌いせず、敵視せず、一度「飲み込んで」みる…学び多き、シンガポールには、これからも何度も足を運びたい。そう思わされた、素敵な4日間だった。今回も大満足の旅に感謝！



また、マーライオンに会いに行こう！